

2020年度

vol. 2 (2020. 12)

# まちのひろば職員プロジェクト から版

防災空地×小さなマルシェ

慣れ親しんだ小田のまちで、いつもと違う週末を

「マルシェをやってみたい！」小田地区在住のイラストレーターのオキさんと、まちのひろば創出職員プロジェクトチーム1班のメンバーが意気投合したのが2020年9月初旬。

3ヵ月の準備期間を経て、今週末の12月13日(日)に川崎市小田三丁目の「防災空地」で、ちょっとおしゃれな小さなマルシェ「Oda petit marche (オダプチマルシェ)」が開催されます。

## Oda petit marche 開催概要

日時：令和2年12月13日(日) 10:00~16:00

場所：小田三丁目防災空地(川崎市川崎区小田3-9-8)

※ 小田栄駅から徒歩1分

内容：市産野菜、キッチンカー(コーヒー)、カレー、クラフトビール、  
イラストレーターグッズ、ドライフラワー、陶芸作品など



## ○ なぜ小田でマルシェを？

小田地区は、昔ながらのまちなみとアットホームな地域の方々が魅力的なまちです。同時に周辺には大型マンションが立ち並び、新しく引越してきた子育て世代も多く住むエリアです。

(まちのひろば創出職員プロジェクトチーム)

防災空地の周知のほか、コロナ禍だからこそ、地元子育て世代の人が気軽に立ち寄れる居場所があったら、もっと身近なまちの魅力を知るきっかけになる。そんな思いをもとに、ちょっとおしゃれで素敵なマルシェを開催することにしました。

(オダプチマルシェプロジェクト オキさん)



ぜひ遊びに来てね！



## ○ 打ち合わせはオンライン+少しの対面で

マルシェについても、「感染症が拡大する中で、遠方ではなく、身近な地域で楽しむことができれば」というコンセプトを掲げ、新鮮な川崎産のお野菜や、ちょっとこだわりのコーヒーなど、身近なまちなかで、少し特別な空間を提供できればと考えています。



## 公開空地×小さなアクション

# 公開空地で「小さな do」からはじめよう！

コロナ禍では、外の広大なスペースは貴重な資源！プロジェクトチーム2班は、色々な主体のやりたいの声をつなぐことで生まれたアクションから得られる情報を整理し、公開空地で「まちのひろば」が生まれやすい土壌づくりを進めています。今回は一部のアクションと参加者インタビューをお届けします！



青空にパンジー隊のTシャツが映えます！



### ① なかはらパンジー体操

中原区のご当地体操「なかはらパンジー体操」のPV撮影を、パンジー隊×NECプロボノ×中原区×職員PJでアクション！

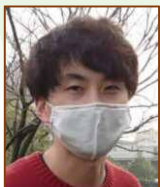


パンジー隊隊長 田中さん

「こんなに広いとは思いませんでした。コロナの影響で毎月体操していた施設が使用できず、体がなまっているので、ここでもできたらいいな！」

### ② 朝活（ラジオ体操、立ちヨガ）

朝をスッキリ過ごそう！という思いから毎回場所を変えて、オンラインも交えながら職員PJ×NEC×地域でアクション！（3回実施）



サポートメンバー 奥貫さん

「朝から体を動かすと気持ちがいいですね！こんなに広い場所が活用されないのはもったいない！自分たちの地域活動もここでしてみたいな！」

上の公開空地は貸切感満載！



下の公開空地は通行人も興味を示します！



## 「まちのひろばフェス 2020」のトークセッションに参加！

コロナ禍においても生き生きと活動していくためのつながり方を一緒に考えるイベントに、自治会や地域活動プレイヤーと並んで職員PJからも4名が参加！リアル×オンラインのハイブリッド開催にドキドキの中、早速オンライントラブルに遭遇…(笑)。

「どういう思いで取り組んでいるか？」という質問に「気持ちとしては、行政という立場ではなく、一人の市民として活動しています！」と答えるなど、ありのままに皆さんと想いを共有しました。



まちのひろばフェス 2020



まちのひろばフェスは  
YouTubeで公開中！

### 発行・お問い合わせ先

これまでのかわら版は、  
『まちのひろば かわら版』で検索！

川崎市市民文化局コミュニティ推進部協働・連携推進課  
〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町 11-2 川崎フロンティアビル 7階  
TEL:044-200-3708 FAX:044-200-3800  
メール: 25kyodo@city.kawasaki.jp

